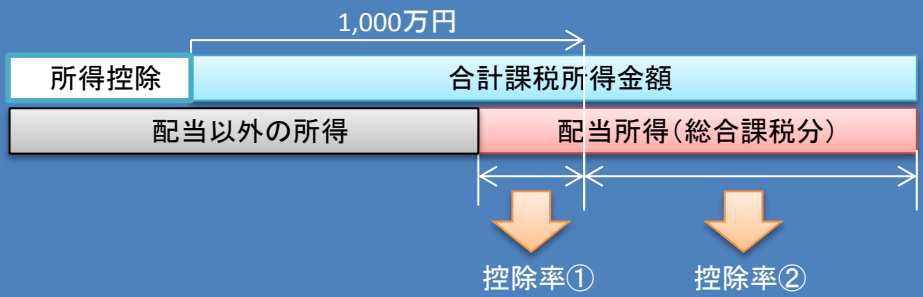


個人市県民税 配当控除額の算出誤りについて(1/2)

配当控除額の算出

配当所得のうち、合計課税所得金額が1,000万円超の金額に相当する額に控除率②を、それ以外の部分に控除率①を乗算し加算した額



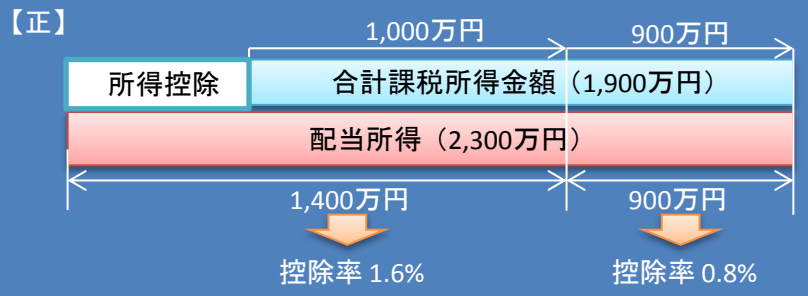
	控除率①		控除率②	
	市民税	県民税	市民税	県民税
利益等の配当	1.6%	1.2%	0.8%	0.6%
証券投資信託	0.8%	0.6%	0.4%	0.3%
一般外貨建等	0.4%	0.3%	0.2%	0.15%

算出誤り①

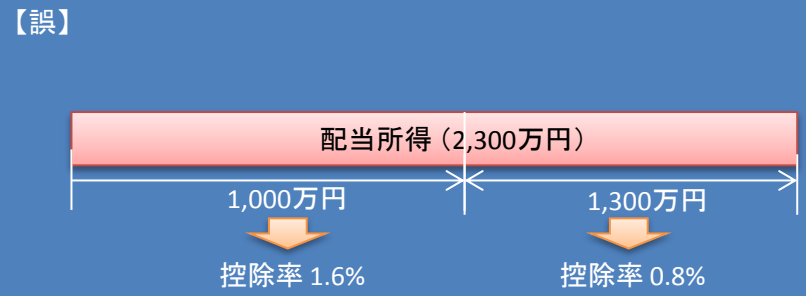
合計課税所得金額が配当所得金額より小さい場合、合計課税所得金額の1,000万円超の部分を控除率②とすべきところを、配当所得金額の1,000万円超の部分を控除率②としていた。

- ◆影響のある人
合計課税所得金額及び配当所得金額が1,000万円を超え、かつ、合計課税所得金額 < 配当所得金額の人

◆算出例 配当所得金額: 2,300万円 所得控除額: 400万円 合計課税所得: 1,900万円の場合



1,000万円超の部分 : $1,900万円 - 1,000万円 = 900万円$
 配当控除額
 市 : $(2,300万円 - 900万円) \times 1.6\% + 900万円 \times 0.8\% = 296,000円$
 県 : $(2,300万円 - 900万円) \times 1.2\% + 900万円 \times 0.6\% = 222,000円$



1,000万円超の部分 : $2,300万円 - 1,000万円 = 1,300万円$
 配当控除額
 市 : $(2,300万円 - 1,300万円) \times 1.6\% + 1,300万円 \times 0.8\% = 264,000円$
 県 : $(2,300万円 - 1,300万円) \times 1.2\% + 1,300万円 \times 0.6\% = 198,000円$

個人市県民税 配当控除額の算出誤りについて(2/2)

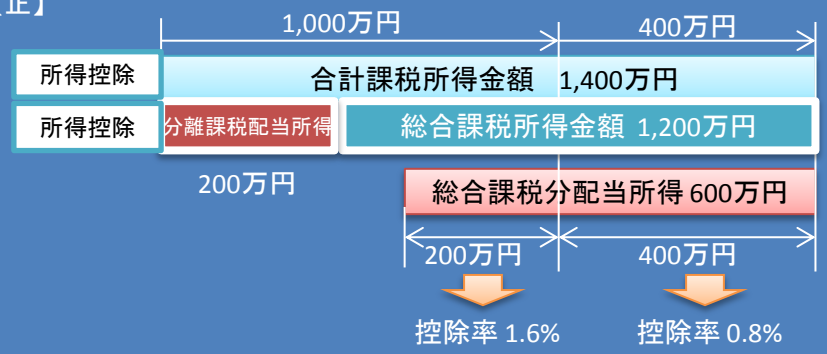
算出誤り②

合計課税所得金額には、分離課税配当所得金額を含めるべきところを、含めずに算出していた。

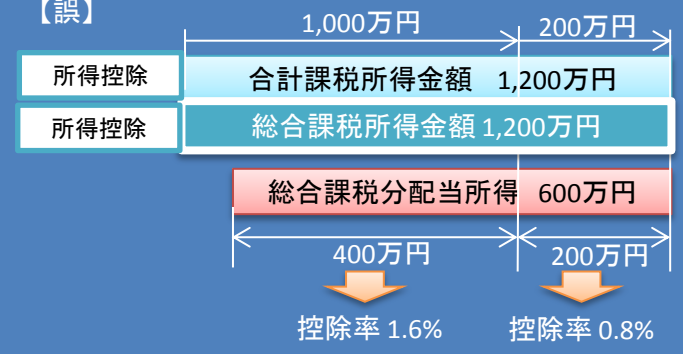
- ◆影響のある人
合計課税所得金額が1,000万円を超え、かつ、総合課税分配当所得金額及び分離課税配当所得金額がある人

◆算出例 配当所得(総合分): 600万円 総合課税所得金額: 1,200万円 分離課税配当所得: 200万円の場合

【正】



【誤】



合計課税所得金額 : 1,200万円 + 200万円 = 1,400万円
 1,000万円超の部分 : 1,400万円 - 1,000万円 = 400万円
 配当控除額
 市: (600万円 - 400万円) × 1.6% + 400万円 × 0.8% = 64,000円
 県: (600万円 - 400万円) × 1.2% + 400万円 × 0.6% = 48,000円

合計課税所得金額 : 1,200万円
 1,000万円超の部分 : 1,200万円 - 1,000万円 = 200万円
 配当控除額
 市: (600万円 - 200万円) × 1.6% + 200万円 × 0.8% = 80,000円
 県: (600万円 - 200万円) × 1.2% + 200万円 × 0.6% = 60,000円